



団地リノベーションプロジェクト

京都精華大学デザイン学部建築学科 葉山勉研究室

活動場所

京都市左京区 二軒茶屋団地

活動目的・背景

高度経済成長期の都市形成に大きな使命を果たした「団地」が、現在は高齢化、空き家化の課題を抱えている。この課題の解決のために、学生を含む若年世帯や子育て世帯の居住を促進して、「多世代共生＝ミストコミュニティ」の場を実現し、貴重なストックである「団地」を有効活用していく。



取組概要

京都市住宅供給公社とコラボレートしたプロジェクトは、京都市左京区の二軒茶屋団地を対象に、建築学科の学生が空き家となった複数の住戸改修のコンセプト立案と実施設計を行ない、工事完了後は学生自らがリノベートした住戸に居住して改修内容を評価する、実践的かつ実証的な授業プログラムである。



成果・今後の課題

2016年度に開始したプロジェクトは、2017年3月に3室のリノベーションが工事完了し、京都精華大学の学生3名が入居している。課題として、京都市からの経費補助が無く、建築学科の予算だけではリノベーションの拡大には制約がある。

本取組に関する

京都精華大学 社会連携センター

お問合せ先

TEL : 075-702-5263

E-Mail: crelab@kyoto-seika.ac.jp

関連 Web サイト

<http://www.kyoto-seika.ac.jp/info/info/topics/2017/07/28/45618/>